

自然と文化科 箕面公園自然観察会 活動記録

日時	2024 年 4 月 12 日(金) 一般コース 9:30～15:00 晴れ 楽々コース 10:00～14:30	担 当 者
場所 行程	一般：箕面駅～聖天橋～聖天展望台～オケ原林道～オケ原池（昼食）～ 地獄谷～ 姫岩～修行の古場～箕面滝道～箕面駅 約 7 km 楽々：箕面駅～聖天橋～聖天展望台～聖天橋～瀧安寺（昼食）～ 楓橋～ 箕面川左岸～つるしま橋～修行の古場～箕面滝道～箕面駅 約 5 km	文：高橋 弥生 写真：玉尾 洋一
備考	<参加者> 1 班 15 名 (6)・2 班 16 名 (6)・3 班 16 名 (5)・4 班 11 名 (4) () 内は楽々コース。 <u>一般 37 名・楽々 21 名、計 58 名</u> <各班リーダー> (敬称略) 一般：1 班 上田、2 班 中川 (一)、3 班 <u>遊上 (全体 L)</u> 、4 班 松平、 楽々：1 班 <u>児玉 (全体 L)</u> 、2 班 堰口、3 班 藤本、4 班 山口	

<一般コース 1 班の報告> 9 名

箕面駅にて集合。遊上全体リーダーの挨拶のあと出発。今回は前年度の班 L の上田さんの案内で、少



人数でほっとりと楽しく観察を行う。商店街を抜けると御衣黄（桜）の木があり緑色の花が満開に咲いていた。以前から御衣黄だと聞いていたが、実際にこの地で咲いているのを見るのは皆初めてで、感動して観察。花卉に赤い筋は出ておらず咲き始めの初々しい花だった。聖天橋ではイロハモミジの新緑が美しく、赤く小さな花をぶら下げていた。ルーペで見ると、雄しべがたくさん見えた。スノキかアクシバか同定に迷い、葉をかじってみると酔っぱかったので、スノキと同定。小さな蕾を付けていた。アクシバは枝が扁平。クサイチゴが大きな花をつけていた。草と言うが、木本だ。ニガイチゴも花をつけていた。枝にロウ質の白い粉が付いているのが特徴だ。

展望台への登りは、カスミザクラが数輪咲き始めていた。ソメイヨシノやヤマザクラの最盛期は終わりかけていた。道の両側にはコバノ

た。この辺りはツツジ科の樹木が多く、ネジキ、モチツツジ、ナツハゼなどがある。展望台近くでは、リョウブやマルバアオダモが花序（蕾）をつけており、もう少しで咲き始めるのではないかと確認。オケ原では、ウワミズザクラが咲き始め、花序に葉がついているのを確認。多くの場所で、タチツボスミレ、ナガバタチツボスミレなどを見つけ、その都度調査委員会の方に見分け方の詳しい説明を受けた。



【感想】久々のオケ原・地獄谷コースで、皆

さん楽しんでおられた。たくさんの花を見ることができ、いい時期だった。

*急遽記録作成の担当となり、詳しい内容を書くことが出来なかったがご容赦ください。

昆虫館前のヤマシャクヤク



ミツバツツジが満開だったアセビ、シャシャンボ、

